

# 介護老人保健施設経営セミナー【東京】

医療と介護の地域ケア中核拠点として

共催：独立行政法人福祉医療機構 社団法人全国老人保健施設協会

【開催日】平成21年9月18日（金） 【会場】全社協・灘尾ホール

2009年の介護報酬改定では、リハビリテーションに対するの評価、施設本来の目的である在宅復帰率に見合った評価など、医療分野との連携や、施設から在宅に向けたインセンティブを、一層働かせることに重きが置かれている。

このセミナーでは、この評価の意味するものは何かを具体的に探るとともに、介護老人保健施設が、地域に欠かせない在宅の中核拠点としての役割を高めるために必要な視点は何か、その針路をみなさまとともに考えます。

10:00～10:15	受付
10:15～10:30 (15分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構 理事 青柳親房 社団法人全国老人保健施設協会 会長 川合秀治氏
10:30～11:50 (80分)	「地域ケアの中核拠点たる介護老人保健施設の未来」 <講師> 社団法人全国老人保健施設協会 会長 川合秀治氏
11:50～12:50	休憩
12:50～13:00	医療貸付事業のご案内 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 医療貸付部 医療審査課
13:00～14:30 (90分)	「私の目指す介護老人保健施設経営 - 人材育成から地域連携まで 」 <講師> 医療法人社団光生会 理事長 平川博之氏 (社団法人全国老人保健施設協会 常務理事)
14:30～14:40	休憩
14:40～16:10 (90分)	「介護老人保健施設を核とした医療・福祉の連携」 <講師> 国際医療福祉大学大学院 医療福祉経営分野 教授・分野長 高橋泰氏
16:10～16:30 (20分)	「平成20年度決算分析(速報)にみる 介護老人保健施設経営の現状と戦略のあり方」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営支援室 経営企画課

講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。